

BIM/CIM 管理技士 資格認定試験

受験の手引き【第 1.1 版】

2023 年度版

(期間 : 2023 年 9 月 1 日~2024 年 8 月 31 日)

試験科目	BIM/CIM 管理技士 資格認定試験
申込受付期間	2024 年 3 月 18 日 (月) ~ 5 月 7 日 (火)【必着】
試験日	2024 年 6 月 23 日 (日) 14:00~15:30
試験内容	多肢選択式、全 50 問
試験会場	TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター

はじめに

土木と情報技術が社会や環境に重大な影響を与えることを十分に認識し、品位と名誉を重んじ、技術の研鑽に励み、国際的な視野に立って、公正・誠実に行動し、持続可能な社会の実現に貢献する為に、BIM/CIM 管理技士として資格認定を行う為の試験を執り行います。

本手引きは、BIM/CIM 管理技士資格認定試験のお申込みをするため、必要な受験資格、手続、申込書類等の作成要領、及び試験要領等についてまとめました。

受験をお申込みされる方は、本手引きを熟読いただき、試験のお申込みをいただきます様お願い申し上げます。

目次

改訂履歴について	3
1. BIM/CIM 管理技士資格に関する、「受験申込み～登録証送付」までの流れ	4
2. 受験資格について	5
2-1. 受験資格区分一覧	5
2-2. 受験資格区分一覧表（表-2）に関する補足説明について	5
2-3. 土木技術関係業務（※3）における実務経験の重複について	7
(1) 実務経験の重複の考え方について（表-5 の場合）	7
2-4. 土木技術関係業務（※3）における実務経験の計算について	7
3. 実務経験の証明について	7
3-1. 証明者について	7
3-2. 受験申込者自身が代表者（経営者）である場合	8
4. 提出書類について	8
4-1. 受験資格に係わらず提出が必要な証明書類【共通】	8
(1) 住民票抄本（コピーは不可です）： 受験願書に同封してください。	8
(2) 誓約書： 2-1.「表-2」の欄外【注意】箇所を参照ください。	8
(3) 証明用写真（パスポート用）： 受験願書の「3. 証明書類の貼付欄」に貼付してください。	8
(4) 振替払込請求書兼受領書： 受験願書の「3. 証明書類の貼付欄」に貼付してください。	8
4-2. それぞれの受験資格に応じて提出が必要な証明書類	9
(1) 卒業証明書（卒業証書ではございません。コピーは不可です）	9
(2) 専門資格を取得した事を証する書類（写し）	9
5. 受験願書受付期間、申込方法について	9
6. 受験料について	9
7. 受験票の送付について	10
8. 試験日時、試験の内容について	10
(1) 試験日： 2024年6月23日（日）	10
(2) 試験時間：	10
(3) 試験内容：	10
(4) 合格基準：	10
(5) 合格者の通知：	10
9. 受験料の返還、受験者のキャンセルについて	10
(1) 受験料については、下記①②の理由を除き返還できません。	10
(2) 受験料の返還を行う場合。	10
(3) 受験者の変更はできません。	11
10. 受験に際しての注意点	11
(1) 試験当日に必要なもの	11
(2) 試験会場における注意点	11
11. （参考）BIM/CIM 管理技士資格の登録証について	12
12. 「BIM/CIM 管理技士資格認定試験」受験願書（別紙）の記入例	13
(1) 2-1. 受験資格区分における記入例	13
(2) 証明書類の貼付欄について	15
公益財団法人 日本建設情報技術センターのプライバシーポリシー	17

1. BIM/CIM 管理技士資格に関する、「受験申込み～登録証送付」までの流れ

<表-1> 「申込み～資格登録」までの流れ

NO	項目	内容	時期
1	申込み受付	ホームページにて案内します。	2024/03/18(月)～05/07(火) 【申込みの締め切り】 2024/05/07(火)必着。
2	メールアドレス申請	ホームページから申請してください。	
3	申請受付メール返信	自動返信メールが送信されます。	
4	受験料払い込み	郵便局で受験料をお支払ください。	
5	申込み(願書提出)	返信メールから「受験願書」を印刷、記入のうえ提出ください。	
6	受験票送付	PDF をメール送信します。	申込み完了後、2 週間程度以内。
7	テキスト本送付	試験問題は本テキストから出題します。 建設物価調査会から発送されます。	
8	受験		2024/06/23(日)
9	合格発表	ホームページにて受験番号の公表。	2024/07/19(金)
10	合否通知書送付	書面を発送します。	2024/07/22(月)～07/26(金)
11	登録申請書入手	合否通知書に記載の URL からダウンロードしてください。	2024/07/29(月)～08/30(金) 【締め切り】2024/08/30(金)
12	登録申請書受付	登録を希望する場合は、登録料をお支	
13	登録料払い込み	払いのうえ、申請ください。	
14	登録証送付	内容精査のうえ、発送します。	2024/09/24(火)～10/31(木)
15	資格有効期間		2024/09/01(日)～2028/08/31(木)

2. 受験資格について

2-1. 受験資格区分一覧

<表-2> 受験資格区分一覧表（区分の 1～3 の何れかにて受験できます。）

区分	学歴	実務経験	専門資格
1	不問	土木技術関係業務（※1）に 3年以上 の実務経験済み	不問
2	学校教育法（※2）による大学、短期大学、高等専門学校、工業高等学校にて指定学科（表-4）を就学後に卒業	土木技術関係業務（※3）に 2年以上 の実務経験済み	不問
3	不問	不問	専門資格など（※3）

【注意】下記(1)～(3)に該当する場合は、受験が出来ません。別途誓約書を提出いただきます。

- (1) 心身の故障により業務を適切に行うことができない場合
- (2) 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して 2 年を経過しない場合
- (3) 公務員で、懲戒免職の処分を受け、その処分を受けた日から起算して 2 年を経過しない場合

2-2. 受験資格区分一覧表（表-2）に関する補足説明について

<表-3> 受験資格一覧表（表-2）に関する補足説明表

NO	種目	左記「種目」に関する補足説明
※1	土木技術関係業務	社会を支える施設の計画、調査、測量、設計、施工、維持管理、解体、更新、架替、CAD オペレーター、その他社会基盤整備に直接的に関わる業務として当法人が認めたものを示す。 なお、単なる販売、営業、設備保守、運転手、建設機械オペレーター、写図工若しくは労務者としての経験又は単なる庶務、会計それらに類する事務に関する経験などは対象外。
※2	学校教育法	昭和 22 年法律第 26 号による大学、短期大学、高等専門学校、工業高等学校を示す。
※3	専門資格など	初級 BIM/CIM 技術者資格認定試験合格者、1 級土木施工管理技士、一級建築士、技術士（建設部門、農業部門－農業農村工学）、土木学会認定（特別上級、上級、1 級）の土木技術者、建設コンサルタンツ協会認定の RCCM、プレストレストコンクリート工学会認定のコンクリート構造診断士、日本コンクリート工学会認定のコンクリート診断士資格者

<表-4> 指定学科一覧

学科	指定学科			
① 土木	土木(工学)科	開発工学科	海洋開発(工学)科	海洋工学科
	海洋土木工学科	環境開発科	環境建設科	環境整備工学科
	環境設計工学科	環境土木科	環境エネルギー工学科	建設技術科
	建設基礎工学科	建設(工学)科	建設環境工学科	建設システム(工学)科
	建築土木科	構造工学科	建設工業科	社会開発工学科
	社会建設工学科	水工土木(工)学科	資源開発工学科	土木海洋工学科
	土木環境工学科	土木建設工学科	地質工学科	土木地質科
	森林土木(学)科	森林工学科	土木建築(工学)科	林業土木科
	鉱山土木学科	砂防学科	林業工学科	緑地園芸科
	緑地(学)科	環境緑化科	治山学科	造園土木科
	緑地工学科	緑地土木科	環境緑地科	地域開発科学科
	造園(学)科	環境造園科	林業緑地科	社会基盤学科
	造園緑地科	造園林学科	造園工学科	市民工学科
	農業土木(学)科	生活環境科学科	造園デザイン(工学)科	
	農業開発科	農業技術学科	生産環境工学科	
	農林工学科	農林土木科	農業工学科 (注 1)	

(注 1) 東京農工大学、島根大学、岡山大学及び宮崎大学以外については、農業機械学専攻、専修又はコースを除く

(注 2) 学科名に関係なく生産環境工学コース・講座・専修・専攻

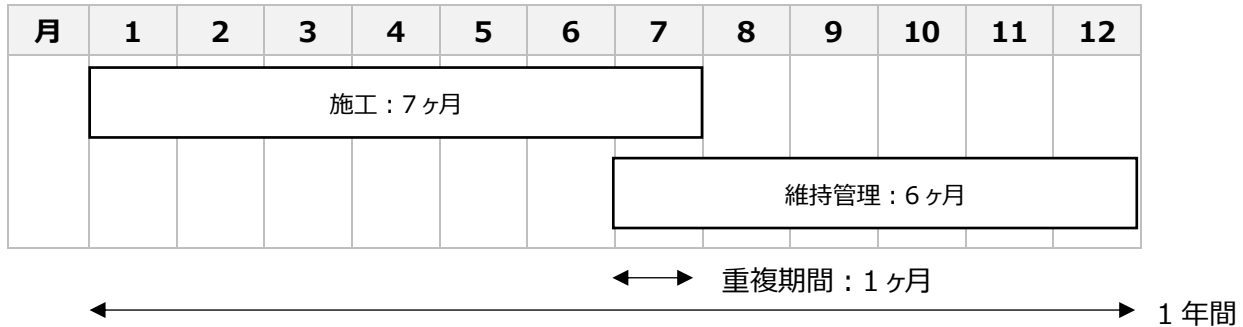
(注 3) 学科名に関係なく農業土木学コース・講座・専修・専攻

(注 4) 学科名に関係なく農業工学コース・講座・専修・専攻

② 都市	都市工学科	環境都市工学科	環境システム(工学)科	
③ 衛生	衛生工学科 設備(工業)科	環境(工学)科 設備システム科	空調設備科	設備工学科

2-3. 土木技術関係業務（※3）における実務経験の重複について

<表-5> 実務経験の重複について



(1) 実務経験の重複の考え方について（表-5 の場合）

- ・ 複数の土木技術関係業務を経験した場合、施工と維持管理で 1 か月間の重複期間があります。
- ・ 施工と維持管理の経験期間の合計が 1 年（12ヶ月）を超えないようにする必要があります。
- ・ 重複期間については、実際の工事の従事割合（例えば日数）に応じて按分する必要があります。
- ・ 例えば施工を7か月間とした場合、維持管理の申請可能な期間は5か月間となります。

2-4. 土木技術関係業務（※3）における実務経験の計算について

- ・ 実務経験年数は2024年3月31日時点で計算してください。

3. 実務経験の証明について

3-1. 証明者について

- ① 証明者は代表取締役等の代表者、若しくはその代理の立場で受験申込者の人事権を有する方（人事部長・支店長等）となります。派遣社員の場合は、派遣元の証明（派遣元が建設業の許可がある場合）と確認書類（派遣者氏名・派遣期間・派遣元・派遣先が確認できる書類）が必要です。
- ② 証明者は別添「BIM/CIM 管理技士資格認定試験受験願書」の「1. 受験資格に関する情報」を確認のうえ、「2. 受験資格に関する証明書の押印箇所」にご押印ください。
- ③ 今回申請を行う実務経験に申請者の旧所属会社での実務経験が含まれている場合は、その部分も含め十分確認及び証明をしてください。
- ④ 以前勤務していた会社等の実務経験も含め、現在の勤務先の代表者等の証明とします。この場合、以前の実務経験について内容等は十分確認してください。ただし、建設工事若しくは建設業務を発注または受注していない会社は、実務経験を証明することができません。
- ⑤ 現在失業中の場合は、実務経験を申請する内容に記載した直近の勤務先で証明を受けてください。
- ⑥ 本証明欄と受験申込者の氏名は同じである必要があります。氏名変更があった場合は、戸籍抄本（または旧姓が併記された住民票）を添付してください。

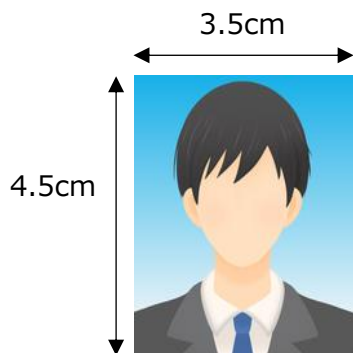
3-2. 受験申込者自身が代表者（経営者）である場合

- ① 原則は 3-1 のとおりです。
- ② 役職名欄には、自身が代表者と分かるように記入してください。
- ③ 証明者欄には、受験申込者氏名、証明者との関係欄は「本人」と記入してください。

4. 提出書類について

4-1. 受験資格に係わらず提出が必要な証明書類【共通】

- (1) 住民票抄本（コピーは不可です）：受験願書に同封してください。
 - ① 受験申込者の「氏名」「生年月日」「現在の住所」が確認できるものが必要です。
- (2) 誓約書：2-1.「表-2」の欄外【注意】箇所を参照ください。
- (3) 証明用写真（パスポート用）：受験願書の「3. 証明書類の貼付欄」に貼付してください。
 - ① 申込時に提出いただいた写真は受験票に印刷され、試験当日に写真により本人確認を行います。
 - ② 本人確認しやすい鮮明な写真を提出してください。
 - ③ 証明用写真が規格に合わない場合、再提出が必要となります。
 - ④ 紛失防止の為、写真の裏面に「氏名、撮影日」をご記入ください。



提出写真の規格

- ・パスポート用（縦 4.5 cm×横 3.5 cm）
- ・6 か月以内に撮影したもの（カラーに限る）
- ・正面、無帽、無背景
- ・鮮明であること（焦点が合っていること）
- ・明るさやコントラストが適切であり、影のないもの
- ・前髪などにより、目元や輪郭が隠れていないこと
- ・眼鏡レンズに光が反射していないこと
- ・サングラスやマスク等を着用していないもの
- ・写真の裏に氏名、撮影日を記載

- (4) 振替払込請求書兼受領書：受験願書の「3. 証明書類の貼付欄」に貼付してください。
 - ① 受験料は、郵便局の窓口で振替払込用紙にて 19,800 円（税込み）を払込み、振替払込請求書兼受領書の原本又はコピーを貼付してください。
 - ※ 個人ごとの払込みにてお願いします。（複数人分のおまとめはご遠慮ください。）
 - ※ 郵便局の「日附印」が無いものは受付できません。
 - ② 振替払込請求書兼受領証は、領収書に代わるものです。受験申込者ご本人が保管してください。
 - ③ ネットバンキングや電信振替（口座振替）での払込みについては受け付けておりません。
 - ④ 受験料の払込みによる手数料は、受験申込者ご本人にてご負担ください。

4-2. それぞれの受験資格に応じて提出が必要な証明書類

- (1) 卒業証明書（卒業証書ではございません。コピーは**不可**です）
 - ① 卒業証明書の発行日の決まりはありません。
 - ③ 大学院修了の方は、その一つ前の学歴である大学の卒業証明書を添付してください。
 - (2) 専門資格を取得した事を証する書類（写し）
 - ① 専門資格の対象：
 - ・初級 BIM/CIM 技術者（登録者若しくは合格者）、1 級土木施工管理技士、一級建築士、技術士（建設部門、農業部門－農業農村工学）、土木学会認定（特別上級、上級、1 級）の土木技術者、建設コンサルタンツ協会認定の RCCM、プレストレストコンクリート工学会認定のコンクリート構造診断士、日本コンクリート工学会認定のコンクリート診断士資格者、のいずれか。
- <共通> 証明書の記載が旧姓の場合は、戸籍抄本（または旧姓が併記された住民票）を添付してください。
- ・受験申込者の氏名について証明書類と照合いたします。相違がある場合受験できません。

5. 受験願書受付期間、申込方法について

受付期間	2024 年 3 月 18 日(月) ～ 5 月 7 日(火)【必着】
提出先	公益財団法人 日本建設情報技術センター 資格制度課 宛
住所	〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目 4 番地 四谷駅前ビル 3F

- ① 締切日 2024 年 5 月 7 日(火)到着分まで有効です。それ以降のものは一切受け付けません。
- ② 申込書類一式を封筒に入れ、受験申込者個人別にて送付してください。
- ③ 一つの封筒に複数人の申込書類を同封して送付した場合は、申込みを受け付けません。
- ④ 必ず郵便局の窓口で、**簡易書留**にて送付してください。ポストに投函しないでください。
- ⑤ 宅配便等を利用した申込みや直接持参による申込みは、固くお断りします。
- ⑥ 申込書類に不備や不足があると受験できません。必ず本人が記入・確認のうえ送付してください。
- ⑦ 提出書類は返還いたしません。
- ⑧ 封筒裏面に氏名、住所を必ずご記入ください。

6. 受験料について

- ① 受験料は、¥ 19,800（¥18,000 + 税）で、テキスト代を含みます。
- ② 受験料の払込みによる手数料は、受験申込者ご本人にてご負担ください。
- ③ 受験料の払込み、且つ申込書類一式の提出をもって申込みとなります。
- ④ 申込料に不備や不足があると受験できません。

7. 受験票の送付について

- ① 受験票はメールにて送付します。
- ② 受験資格のない方および書類不備等により受験できない方には、事前に文書にて通知します。
- ③ 受験票記載内容（受験者情報、試験情報、注意事項）を必ず確認のうえ、大切に保管してください。
- ④ 受験票を紛失した方は、必ず事前に資格制度課へ問い合わせください。
- ⑤ 試験会場については当法人ホームページ上でも公表します。
- ⑥ 試験会場宛に直接の問い合わせはご遠慮ください。
- ⑦ 受験票は試験終了後に回収します。

8. 試験日時、試験の内容について

(1) 試験日：2024年6月23日（日）

(2) 試験時間：

入室時間	13時00分～13時45分
受験に関する説明、試験問題配布	13時45分～13時59分
試験時間	14時00分～15時30分

(3) 試験内容：

- ① 出題範囲：事前にお送りするテキストから出題されます。
- ② 問題数：全50問。
- ③ 回答方式：多肢選択式。

(4) 合格基準：

- ① 全体の得点が60%以上を標準とする。
- ② 受験資格のない方および書類不備等により受験できない方には、事前に文書にて通知します。

(5) 合格者の通知：

- ① 当センターのホームページにて、受験番号による公表を行います。
- ② 合格者宛に合格通知書、並びにBIM/CIM管理技士登録証に関する申請書類を送付します。
- ③ 合格者について、成績の通知は行いません。また問い合わせにもお答えできません。

9. 受験料の返還、受験者のキャンセルについて

(1) 受験料については、下記①②の理由を除き返還できません。

- ① 受験願書の審査、受理において、受験資格を有しないと認められた場合。
- ② 当法人の責に帰すべき事由により受験する事ができなかった場合。

(2) 受験料の返還を行う場合。

- ① 受験料の返還を行う場合は、返還する理由を通知のうえ、受験申請者が指定する銀行口座又は郵便小為替にて返還いたします。返還金額は所要の手数料を差し引いた金額となります。

(3) 受験者の変更はできません。

- ① 同じ会社に所属する受験候補者であっても、受験者の変更は一切できません。
- ② 受験をキャンセルする場合は、必要事項を明記のうえメールにてお知らせください。
 - ・ メール宛先：bimcim-info@jcitc.or.jp
 - ・ 必要事項：
 - 1) 2024/6/23 実施予定の BIM/CIM 管理技士資格認定試験の受験をキャンセルします。
 - 2) 氏名、ふりがな
 - 3) 申請時に登録したメールアドレス
- ③ 受験をキャンセルする方の払い込み済み受験料は、上記 9- (1) の理由を除き返還できません。
- ④ 新たに受験を希望する候補者は、新規にて申請してください。

10. 受験に際しての注意点

(1) 試験当日に必要なもの

- ① 受験票（メールにて入手した、**PDF を A4 カラー印刷のうえ持参**してください。）
- ② 筆記用具（HB の黒鉛筆又はシャープペンシル、プラスチック消しゴム）

(2) 試験会場における注意点

- ① 試験当日は受付完了のうえ 13 時 45 分までに指定された番号にご着席ください。受験票は机の上に置いてください。※ 受験票がないと受験できません。
- ② 遅刻した場合、試験開始後 30 分を超える時刻（14 時 15 分以降）に、試験室内に入室出来ません。
 - ・ 30 分以内の場合：遅延証明書は不要で、試験終了時刻（15:30）まで受験可能です。理由が遅刻であっても採点調整はしません。
 - ・ 30 分超過の場合：原則としては認めませんが公共交通機関等による著しい遅延の場合は、遅延証明書の提出により、次年度の受験について検討します。
- ③ トイレ等離席が必要な場合は、着席の状態で挙手してください。係員が一人ずつ同行します。
- ④ 仮に試験の解答が完了した場合であっても、試験終了時刻（15:30）より早い時刻に退室できません。
- ⑤ 試験終了時刻（15:30）をもって、問題用紙、解答用紙、受験票の 3 点について係員が回収します。
 - ・ 受験者全員分の回収が完了後、試験監督者の指示に従い退室できます。
 - ・ 問題用紙、解答用紙、受験票が回収できない場合は、失格となります。
- ⑥ 受験票及び座席票への試験問題・解答の書き写しは禁止します。
- ⑦ 不正行為を行った者及び試験監督者の指示に従わない者には、退場を命じます。
- ⑧ 試験中、机の上に置いて良い物は、受験票と筆記用具のみです。
 - ・ その他の物（テキスト本、携帯電話、時計、飲み物等）は一切机の上に置かないでください。
 - ・ 時計、帽子、イヤホンの着用は禁止します。必要な場合は事前にご相談ください。
 - ・ 試験会場のモニターにて時刻表示をします。モニターにて時刻を確認してください。
- ⑨ 試験中は受験票と筆記用具以外の物を全てカバン等にしまってください。
 - ・ 携帯電話等の電子機器は電源を切った状態にしてください。
 - ・ 試験中、カバンの中身に触れる事を禁止します。

- ⑩ 試験中、電子機器のアラームやバイブレーションが作動した場合は、係員が会場外に持ち出します。
持ち出した機器は試験終了後にお返します。受験者が電子機器に触れる事を禁止します。
- ⑪ 本試験会場の喫煙専用室は 3 階 6 階 9 階にあります。個人の責任においてご利用ください。
- ⑫ 試験会場には公共交通機関（電車・バス等）をご利用ください。

11. (参考) BIM/CIM 管理技士資格の登録証について

- ① 登録申請の流れ
 - ・ 上記 8-(4)合格基準の達成者宛に、合否通知書、登録申請に関する申請書類を送付します。
 - ・ 登録証を希望する場合は登録料をお支払いのうえ、申請していただきます。
 - ② 登録料： ¥16,500 (¥15,000+税)
 - ③ 支払方法： 郵便局の窓口で振替払込用紙にて払い込みください。
 - ④ 写真提出： 上記 4-1-(2)にて提出いただいた撮影日から 6 ヶ月を超える場合、再度ご提出ください。
- ※ その他詳細については、10-①の「登録申請書の情報」を参照ください。

●不正行為に対する受験禁止措置について

申込書類の記載等に不備がある場合や、試験当日に不正が発覚した場合、受験若しくは合格を取り消し、3 年以内の期間を定めて受験を禁止されることがあります。

12. 「BIM/CIM 管理技士資格認定試験」受験願書（別紙）の記入例


(1) 2-1. 受験資格区分における記入例

① 「区分が 1」の場合の記入例

区分	学歴	実務経験	専門資格
1	不問	土木技術関係業務（※1）に 3年以上の実務経験済み	不問
2	学校教育法（※2）による大学、短期大学、高等専門学校、工業高等学校にて指定学科（表-4）を就学後に卒業	土木技術関係業務（※3）に 2年以上の実務経験済み	不問
3	不問	不問	専門資格など（※3）

■ 受験願書（別紙）の記入例

・実務経験を証明する情報をご記入のうえ、証明者により押印ください。

作成日		2024年 ○月 ○日（西暦）			押印箇所	
証明者	会社又は事業者名	〇〇建設株式会社				
	所在地	東京都新宿区四谷〇丁目〇番地 〇ビル〇号				
	T E L	03 — ×××× — ××××				
	役職名	代表取締役社長				
	氏名					
受験申請者	フリガナ	ザイダン タロウ	生年月日	平成 1年 1月 1日	証明者との関係	社長と社員
	氏名	財団 太郎	現住所	東京都新宿区四谷〇丁目〇番地〇号		
土木技術関係業務における実務経験 ※記入欄が足りない場合は、本ページを追加してください。						
勤務先名	勤務先所在地	所属（部署名）	業務※1	土木技術関係業務における実務経験年数		
〇〇建設(株)	東京都新宿区四谷〇丁目〇番地〇号	工事部	5	H24年 7月～ H27年 3月（2年 8ヶ月）		
〇〇建設(株)	東京都新宿区四谷〇丁目〇番地〇号	工事部	6	H27年 9月～ H27年 3月（0年 6ヶ月）		
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">AA 橋上部工事、BB ダム設計業務等の、「発注案件名（工事名・業務名）」の記入は不要です。</div>						
土木技術関係業務における実務経験年数の合計				3年 2ヶ月		
<業務※1について>						
・ 土木技術関係業務のうち、下表から該当する番号を「業務※1」欄に記入ください。						
1：計画	2：調査	3：測量	4：設計	5：施工	6：維持管理	
7：解体	8：更新	9：架替	10：CAD オペレーター	11：		

②「区分が 2」の場合の記入例

区分	学歴	実務経験	専門資格
1	不問	土木技術関係業務(※1)に 3年以上の実務経験済み	不問
2	学校教育法(※2)による大学、短期大学、高等専門学校、工業高等学校にて指定学科(表-4)を就学後に卒業	土木技術関係業務(※3)に 2年以上の実務経験済み	不問
3	不問	不問	専門資格など(※3)



■ 受験願書(別紙)の記入例

・学歴欄にご記入ください。

最終学歴	学校・学部名	学科名	在学期間 (修業年数)	卒業又は 修了
	〇〇大学	土木工学科	H19年4月～H23年3月 (4年 0ヶ月)	卒業 修了

・実務経験を証明する情報をご記入並びに証明者により押印ください。

作成日		2024年 〇月 〇日(西暦)		押印箇所	
証明者	会社又は 事業者名	〇〇建設株式会社			
	所在地	東京都新宿区四谷〇丁目〇番地 〇ビル〇号			
	T E L	03 — ×××× — ××××			
	役職名	代表取締役社長			
	氏名				
受験 申請者	フリガナ	ザイダン タロウ	生年月日	平成 1年 1月 1日	証明者との関係
	氏名	財団 太郎	現住所	東京都新宿区四谷〇丁目〇番地〇号	
土木技術関係業務における実務経験 ※記入欄が足りない場合は、本ページを追加してください。					
勤務先名	勤務先所在地	所属 (部署名)	業務 ※1	土木技術関係業務における 実務経験年数	
〇〇建設(株)	東京都新宿区四谷〇丁目〇番地〇号	工事部	5	H24年7月～H27年3月 (2年8ヶ月)	
〇〇建設(株)	東京都新宿区四谷〇丁目〇番地〇号	工事部	6	H27年9月～H27年3月 (0年6ヶ月)	
<p>AA 橋上部工事、BB ダム設計業務等の、 「発注案件名(工事名・業務名)」の記入は不要です。</p>					
土木技術関係業務における実務経験年数の合計				3年 2ヶ月	
<業務※1について>					
・ 土木技術関係業務のうち、下表から該当する番号を「業務※1」欄に記入ください。					
1: 計画	2: 調査	3: 測量	4: 設計	5: 施工	6: 維持管理
7: 解体	8: 更新	9: 架替	10: CAD オペレーター	11:	

③「区分が 3」の場合の記入例

区分	学歴	実務経験	専門資格
1	不問	土木技術関係業務（※1）に 3年以上の実務経験済み	不問
2	学校教育法（※2）による大 学、短期大学、高等専門学校、 工業高等学校にて指定学科 （表-4）を就学後に卒業	土木技術関係業務（※3）に 2年以上の実務経験済み	不問
3	不問	不問	専門資格など（※3）

■ 受験願書（別紙）の記入例

・試験、検定、免許の欄にご記入ください。

受験資格に直接 関係のある試験、 検定、免許	名 称	合格年月日または 免許を受けた年月日	受験資格を証明する番号、記号等 （登録番号、受験番号、等）
	1 級土木施工管理技士	令和 5 年 〇月 〇日	登録番号：xxxxxxxxxxxxxx

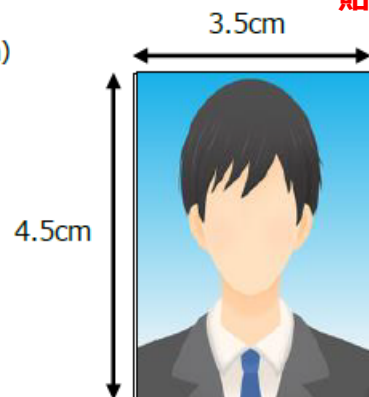
(2) 証明書類の貼付欄について

① 証明用写真の箇所について

(1) 証明用写真（パスポート用、カラー、縦 4.5 cm×横 3.5 cm）

- ① 6 ヶ月以内に撮影したもの、正面、無帽、無背景
- ② 鮮明であること（焦点が合っていること）
- ③ 明るさやコントラストが適切であり、影のないもの
- ④ 前髪などにより、目元や輪郭が隠れていないこと
- ⑤ 眼鏡レンズに光が反射していないこと
- ⑥ サングラスやマスク等を着用していないもの
- ⑦ 写真の裏面に氏名、撮影日をご記入ください。

⑧ 写真に折り目が入らない様、三つ折り線をご活用ください。



証明用写真を
貼付ください。

【西暦 〇年 〇月 〇日撮影】

撮影日をご記入ください。

② 証明用写真を貼付したページの提出方法について

- ・三つ折りで封入いただいても構いません。
- ・三つ折りの場合は三つ折り線を利用いただき、**写真に折り目が入らない様にしてください。**
- ・**写真に折り目が入っていた場合、再度提出をしていただきます。**

③ 振替払込請求書兼受領書の箇所について

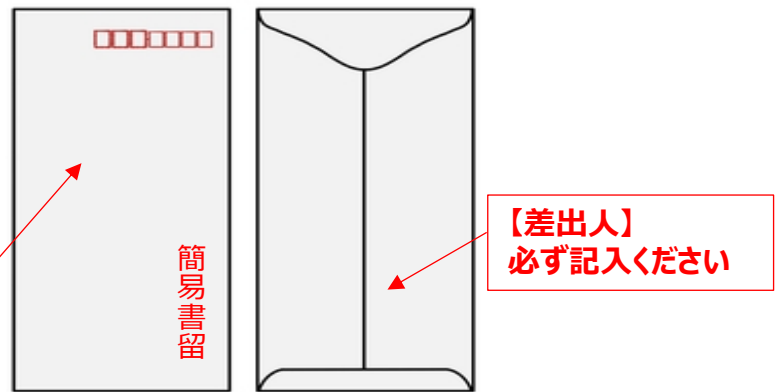
・振替払込用紙に下記情報をご記入のうえ、郵便局の窓口にて払い込みください。

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
00		001504	263775
金額 19800		金額 19800	
加入者名 公益財団法人 日本建設情報技術センター		加入者名 公益財団法人 日本建設情報技術センター	
依頼人・通信欄 BIM/CIM 管理技士認定試験受験料 6/23、東京会場 受験申込者様の住所、氏名		依頼人 受験申込者様の住所、氏名	
日附印		日附印	

・振替払込請求書兼受領書を貼付欄に貼り付けてください。

振替払込請求書兼受領証	
001504	263775
加入者名 公益財団法人 日本建設情報技術センター	
金額 19800	
依頼人 受験申込者様の住所、氏名	
日附印	

④ 受験願書提出用の封筒について

**【宛先】**

**〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-4 四谷駅前ビル 3 F
公益財団法人 日本建設情報技術センター 資格制度課宛**

公益財団法人 日本建設情報技術センターのプライバシーポリシー

- ・ 公益財団法人 日本建設情報技術センター（以下、当法人）は、「個人情報の保護に関する法律」その他の法令及び「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン」その他のガイドラインを遵守して、個人情報の適正な取扱いを行います。
- ・ 当法人は、受験申込みの際に試験業務の遂行上必要な事項として受験申込者の氏名、生年月日、住所等の個人情報を収集します。尚、これらの情報は、試験を実施するための重要な情報として利用し、それ以外の目的では利用しません。
- ・ 受験申込者個人を特定する情について、外部に対して一切公開、提供しません。
- ・ 受験申込みの際にご提出いただいた申請書類の内容を外部に公開、提供することはありません。また、外部から個人情報の公開提供の依頼があっても、当法人は法令等に基づきその要請を拒否し、受験申込者の個人情報の保護に努めます。ただし、法令等に基づく公的機関からの要請により開示しなければならない場合は、個人情報を提供する場合があります。
- ・ 個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩等の防止に努めます。

【JCITC】公益財団法人 日本建設情報技術センター 資格制度課

住 所： 〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目 4 番地 四谷駅前ビル 3F

U R L： <https://www.jcitc.or.jp>

メー ル： bimcim-info@jcitc.or.jp

※ 土曜日・日曜日・祝日は休業日です。

※ 電話によるお問い合わせ対応時間は 9：00～12：00 、 13:00～18:00 です。

※ お問い合わせの際は、おかけ間違いのないようご注意ください。